

## 第118期 中間株主通信

平成29年4月1日から平成29年9月30日まで

 荻森工業株式会社

## 株主のみなさまへ

To Our Shareholders

株主のみなさまには格別のご高配を賜り、厚くお礼申しあげます。

さて、当社グループはこのたび平成29年4月1日から平成29年9月30日までの第2四半期決算を行いましたので、その概況についてご報告申しあげます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善継続や各種政策の効果などにより景気は緩やかな回復傾向が見られるものの、米国の政策運営やアジア情勢の緊迫化を始めとする地政学リスク等、先行き不透明な状況が続きました。

このような情勢のなかで当社グループは、顧客志向の商品開発強化に取り組むとともに、収益や成長が見込まれる分野への拡販を推進し、業績の向上に努めてまいりました。

主力の自動車安全部品事業における海外売上上の増加などにより、当第2四半期連結累計期間の売上高は261億59百万円で前年同期比33億12百万円増となりました。損益面については、営業利益は3億94百万円で前年同期比3億29百万円増、経常利益は為替差損益の改善もあり6億円で前年同期比10億26百万円増益、当社本社ビル譲渡にともなう特別損失の計上により親会社株主に帰属する四半期純損失は3億68百万円で前年同期比では3億17百万円の改善となりました。

今後の経済は、雇用・所得環境の改善が続くなか、各種政策の効果もあり緩やかな回復に向かうことが期待されますが、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動等予断を許さない状況が続くと予想されます。

このような激変を続ける状況下、当社グループでは、事業規模の拡大や収益基盤の強化等経営体質の改善を推進し、業績の向上と事業の一層の発展にグループ全社をあげて取り組んでまいります。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう心からお願い申しあげます。

平成29年12月

取締役社長  
瀬野 三郎

自動車安全部品事業



▲シートベルト

シートベルトについては、国内において売上が減少したものの、海外において新規車種の立ち上げ等により売上が増加いたしました。エアバッグについては、国内において受注車種の販売が好調に推移したことや、韓国において現地カーメーカー向け量産が始まったことにより、売上が増加いたしました。しかしながら、内装品その他につきましては、メキシコにおいて大きく伸びたものの、中国・タイにおいて販売が低迷し、売上が減少いたしました。

この結果、当事業の売上高は197億30百万円で前年同期比24億90百万円増となり、営業利益は6億28百万円で前年同期比2億45百万円増となりました。

事業内容

自動車用シートベルト、エアバッグ、ステアリングホイールおよび内装品等を製造・販売しております。

機能製品事業



▲パルテム・フローリング工法

パルテム関連は、ライフライン（下水道・上水道・ガス等）の管更生分野において特に下水道の受注が好調に推移し、売上は増加いたしました。

防災関連は、消防用ホースの年度初めの物件数が少なく、大口径送水ホースの受注も当期後半となるため、売上は減少いたしました。

産業資材関連は、船舶用ロープの受注が減少しましたが、物流省力化システム関連が好調で、オールセーフ株式会社との連結も寄与し売上は増加いたしました。

この結果、当事業の売上高は64億25百万円で前年同期比8億20百万円増となり、営業利益は3億66百万円で前年同期比90百万円増となりました。

事業内容

管路更生工法「パルテム」用材料・資機材および土木資材などの製造・販売ならびに管路更生工事、消防用ホース、産業土木用ホースおよび防災関連資機材、産業用繊維資材（合繊ロープ・帆布など）、物流省力化システム関連および墜落阻止器具の製造・販売を行っております。

株式に関する事項

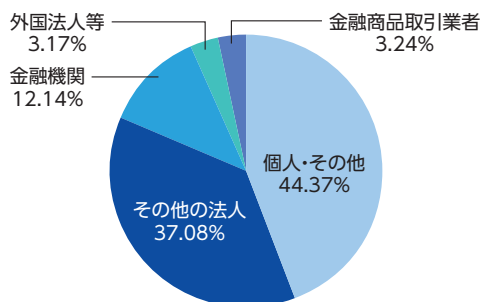
(平成29年9月30日現在)

Stock Information

株式の総数・株主数

発行可能株式総数	220,000,000株
発行済株式の総数	60,569,390株
株主数	7,843名

所有者別株式分布状況



大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
日本毛織株式会社	17,035,000	28.2
芦森工業取引先持株会	2,941,000	4.9
芦森工業従業員持株会	1,669,538	2.8
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,240,000	2.0
日本証券金融株式会社	1,166,000	1.9
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	838,000	1.4
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口1)	708,000	1.2
日本生命保険相互会社	670,188	1.1
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	627,000	1.0
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口2)	617,000	1.0
合 計	27,511,726	45.5

(注) 持株比率は自己株式(72,672株)を控除して計算しております。

## 連結財務諸表

## 連結貸借対照表 (単位:百万円)

科 目	第118期中間	第117期中間	第117期
	平成29年9月30日現在 (当第2四半期連結会計期間末)	平成28年9月30日現在	平成29年3月31日現在
<b>資産の部</b>			
流動資産	24,450	22,610	25,230
固定資産	14,010	14,001	15,682
有形固定資産	10,841	10,862	12,430
無形固定資産	1,288	1,362	1,278
投資その他の資産	1,880	1,775	1,973
資産合計	38,460	36,612	40,913
<b>負債の部</b>			
流動負債	18,573	15,714	20,394
固定負債	5,796	8,773	6,194
負債合計	24,370	24,488	26,589
<b>純資産の部</b>			
株主資本	13,601	12,450	14,154
資本金	8,388	8,388	8,388
資本剰余金	1,632	1,632	1,632
利益剰余金	3,593	2,438	4,143
自己株式	△ 14	△ 9	△ 11
その他の包括利益累計額	439	△ 356	142
その他有価証券評価差額金	512	337	422
繰延ヘッジ損益	1	△ 25	0
為替換算調整勘定	△ 3	△ 478	△ 192
退職給付に係る調整累計額	△ 69	△ 189	△ 87
新株予約権	3	-	-
非支配株主持分	45	28	26
純資産合計	14,090	12,123	14,323
負債純資産合計	38,460	36,612	40,913

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結損益計算書 (単位:百万円)

科 目	第118期中間	第117期中間	第117期
	平成29年4月1日から 平成29年9月30日まで (当第2四半期連結会計期間)	平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで	平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで
売上高	26,159	22,847	50,331
売上原価	22,959	20,315	43,487
売上総利益	3,199	2,531	6,843
販売費及び一般管理費	2,805	2,466	5,333
営業利益	394	64	1,510
営業外収益	257	46	146
営業外費用	51	538	294
経常利益(△損失)	600	△ 426	1,362
特別利益	18	159	185
特別損失	488	-	-
税金等調整前四半期(当期)純利益(△純損失)	129	△ 267	1,547
法人税、住民税及び事業税	195	136	452
法人税等調整額	299	277	71
四半期(当期)純利益(△純損失)	△ 365	△ 681	1,023
非支配株主に帰属する四半期(当期)純利益	3	4	4
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益(△純損失)	△ 368	△ 685	1,019

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円)

科 目	第118期中間	第117期中間	第117期
	平成29年4月1日から 平成29年9月30日まで (当第2四半期連結会計期間)	平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで	平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,083	1,702	1,930
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 23	△ 2,224	△ 3,673
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,591	1,643	1,956
現金及び現金同等物に係る換算差額	8	△ 253	△ 136
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	477	868	76
現金及び現金同等物の期首残高	3,219	3,143	3,143
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	3,697	4,011	3,219

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## TOPICS

今後も受注拡大が見込まれる自動車用シートベルト・エアバッグ・内装品等の生産体制増強のために、このたび芦森工業山口株式会社に、第三工場増設を決定いたしました。

## 工場増設の概要

- 所在地 山口県山口市佐山3番地105
- 事業内容 自動車用シートベルト・エアバッグ・内装品等の製造・販売
- 総投資額 約19億円建屋
- 敷地面積 約24,500㎡
- 建屋増設面積 約4,800㎡
- 稼働開始 平成30年8月  
(工場増設にともない、生産能力は従来比約2倍へ拡大)



# 会社の概要

Corporate Data

(平成29年11月30日現在)

## 会社の概要

創業	明治11年11月7日
設立	昭和10年12月27日
資本金	8,388,681,265円
発行済株式総数	6,056,939株
本社・大阪工場	大阪府摂津市千里丘7丁目11番61号 (〒566-0001) 電話/ (06) 6388-1212
大阪支社	大阪市西区土佐堀1丁目4番8号 (〒550-0001) 電話/ (06) 6459-6060
東京支社	東京都千代田区岩本町2丁目6番9号 佐藤産業ビル (〒101-0032) 電話/ (03) 5823-3040
篠山工場	兵庫県篠山市西町40番地の2 (〒669-2342) 電話/ (079) 552-1177
福井工場	福井県小浜市多田2号雲月8の5 (〒917-0026) 電話/ (0770) 56-1212
浜松工場	静岡県浜松市南区小沢渡町26番地 (〒432-8063) 電話/ (053) 445-1522
北海道営業所	札幌市白石区東札幌3条6丁目1番10号 (〒003-0003) 電話/ (011) 598-6922
東北営業所	仙台市青葉区中央2丁目11番19号 (〒980-0021) 電話/ (022) 265-4530
中部営業所	名古屋市中区村那古野1丁目38番1号 (〒450-0001) 電話/ (053) 445-1522
九州営業所	福岡市博多区博多駅東3丁目1番29号 (〒812-0013) 電話/ (092) 486-0180
連結対象子会社	芦森エンジニアリング株式会社 オールセーフ株式会社 ジェット商事株式会社 アシモリセイエイ株式会社 株式会社柴田工業 芦森工業山口株式会社 芦森科技(無錫)有限公司 Ashimori India Private LTD. ASHIMORI KOREA CO.,LTD. ASHIMORI INDUSTRIA de MEXICO, S.A. de C.V. ASHIMORI(Thailand) CO.,LTD.

## 役員

取締役社長・社長執行役員	瀬野 三郎	監査役	原 恭介
取締役・常務執行役員	櫻木 弘行	監査役	西田 俊二
取締役・常務執行役員	玉井 修一	執行役員	高根 悦郎
取締役・常務執行役員	石川 雅敏	執行役員	堀内 登志夫
取締役・執行役員	大藪 宏昌	執行役員	園田 俊二
社外取締役	鷺根 成行	執行役員	柄崎 和孝
社外取締役	丹羽 一彦	執行役員	元木 晴茂
社外取締役	熊谷 一雄	執行役員	榎本 太司
常勤監査役	瀬下 雅博	執行役員	北村 勝彦

# 株主メモ

Shareholders Memo

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日までの1年間とします。
定時株主総会	毎年6月に開催いたします。
配当金受領株主 確定日	期末配当金の基準日 3月31日 中間配当金の基準日 9月30日
基準日	定時株主総会の議決権の基準日は、毎年3月31日とします。 その他必要のある場合は、取締役会の決議により、あらかじめ公告し、基準日を定めます。
公告方法	電子公告により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告による公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 ※公告掲載の当社インターネットホームページアドレス <a href="http://www.ashimori.co.jp/">http://www.ashimori.co.jp/</a>

株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	大阪市中央区伏見町3丁目6番3号 (〒541-8502) 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 (通話無料) 0120-094-777
株式上市市場	東京証券取引所 第1部

## 単元未満株式の買取・買増制度のご案内

### ① 単元未満株式の買取・買増制度の概要

#### 買取制度

ご所有の単元未満株式を当社に買取するよう請求できる制度です。

(例) 当社株式を30株ご所有の場合、その30株を市場価格で当社に売却し、代金を受領する。

#### 買増制度

ご所有の単元未満株式を1単元(100株)の株式にするために必要な数の株式を買増することを当社に請求できる制度です。

(例) 当社株式を30株ご所有の場合、70株を市場価格で当社から購入し、100株にする。

### ② お手続きの方法

単元未満株式が記録されている口座によってお手続きの窓口が異なりますので、ご注意ください。

#### ◎ 証券会社の口座に記録されている単元未満株式

お取引口座のある口座管理機関(証券会社等)にお問い合わせください。

#### ◎ 特別口座に記録されている単元未満株式

三菱UFJ信託銀行(株)(特別口座の口座管理機関)にお問い合わせください。

※ 特別口座とは、株券電子化実施日において「(株)証券保管振替機構(ほふり)」をご利用でない株主さま(例:株券をご自宅や貸金庫に保管されている方)の権利を確保するために、当社が当該株主さまの名義で開設した口座です。

### ③ 手数料

単元未満株式が記録されている口座	当社に対する手数料	口座管理機関に対する手数料
証券会社の口座	無料	お取引口座のある証券会社等にお問い合わせください。
特別口座		無料

### ④ ご注意事項

- 買取価格および買増価格は、当該請求が当社の株主名簿管理人の事務取扱場所に到達した日の東京証券取引所における当社株式の最終価格に当該請求株式数を乗じた額となります。
- 買取請求および買増請求をされた後の取り消しはできません。
- 決算期の基準日直前など、請求の受付を停止する期間があります。
- 買増制度を利用し単元株式に整理されても、特別口座のままでは市場での売却はできません。証券会社の口座にお振替えいただくことが必要となります。

のご案内は、単元未満株式の買取請求または買増請求を強制するものではありません。請求に際しましては、株主さまご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。なお、本状と行き違いにご請求済みの場合は、ご容赦くださいますようお願い申し上げます。

## 本社機能の大阪工場への移転・統合のお知らせ

当社は、本社と大阪工場の管理部門統合による業務の効率化、営業・製造・技術の事業所統合による顧客対応の迅速化、本社と大阪工場の施設共有による合理化等を目的として、平成29年9月19日をもって本社機能を大阪工場に移転・統合しました。

また、本移転にともない、事業所名を「大阪工場」から「本社・大阪工場」へ変更いたしましたのでお知らせします。

(ご注意)

- 株主さまの住所変更、単元未満株式の買取・買増請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

